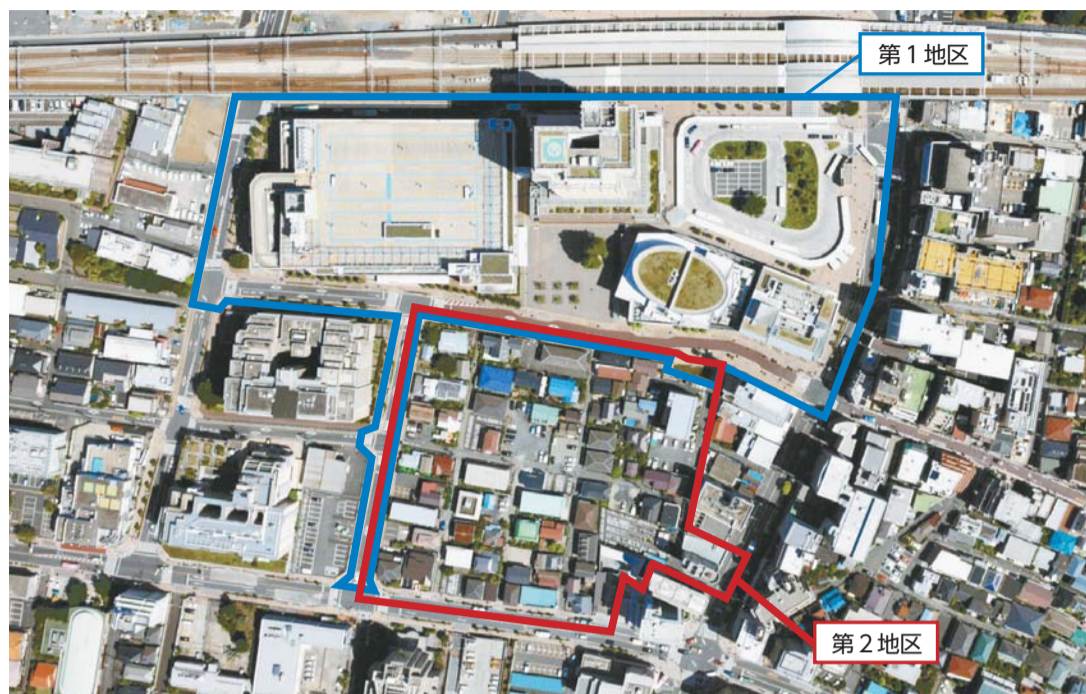


# 武蔵小金井駅南口市街地再開発事業が進んでいます

現在のJR武蔵小金井駅南口の様子

武蔵小金井駅南口市街地再開発事業について進捗状況をお知らせします。



## ○武蔵小金井駅南口地区の概要

市は、JR武蔵小金井駅周辺を商業・業務および住宅との調和のとれた魅力ある文化性の高い総合拠点と位置付け、整備を進めてきました。

平成23年度末に事業完了した第1地区の再開発事業では、交通広場を整備し、各公共交通機関を結ぶ交通結節点としての役割が果たせるようになったとともに、人々の交流の場、情報発信の場として、文化・芸術を身近に親むことができる小金井 宮地楽器ホールなどが整備され、現在のにぎわいが生み出されています。

今回、再開発事業が行われる第2地区は、この第1地区に面するという立地条件を活かし、フェスティバルコートや周辺道路と連続するように広場や敷地内通路を整備し、居住・商業・生活サービス施設などが展開され、良好な住環境の創出、地区全体の回遊性やにぎわいの向上を図る計画となっています。

## ○再開発ビルについて 住んで 過ごして 楽しむまち「小金井ライフ」の演出

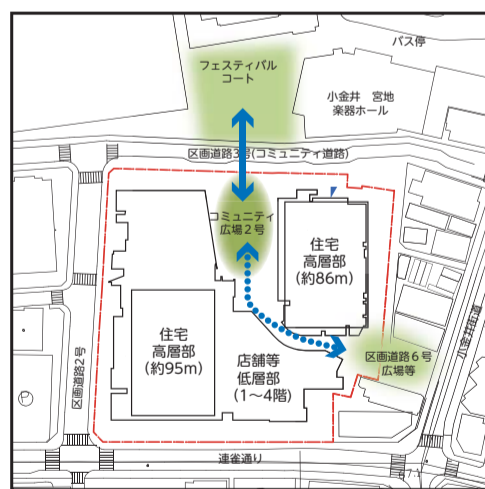


外観イメージ（フェスティバルコートより）

## 小金井ライフ



「住んで 過ごして 楽しむまち（小金井ライフ）の演出」を再開発のコンセプトに、再開発ビルの高層部には、ファミリー世代からシニア世代までさまざまな世代に対応した都市型住宅を整備し、地域の活性化を図るとともに、低層部には、子育て支援施設や生活サービス施設の展開を計画しています。



主要用途	住宅・商業・駐車場 子育て支援施設等
構造・規模	鉄骨造及び鉄筋コンクリート造 地上26階・地下2階
住戸数	約720戸
敷地面積	約14,200㎡
延床面積	約107,900㎡
高さ	約95m
その他	○駐車場台数 約460台 ○駐輪場台数 約1,740台

## ○緑化等の憩いのスペースの創出

再開発ビルの低層部を段丘状の構成とし、その部分に緑化を積極的に施すことで「はけ」の愛称で親しまれている国分寺崖線をイメージさせるような景観となっています。

また、屋上広場をはじめとして敷地内にも中高木の植栽が行われることで木陰が生み出され、各所に配置されるベンチと合わせて憩いの空間が創出され、施設を利用される方等が、ゆっくりと散策できるような計画となっています。

## ○地域の防災性の向上

震災等により避難が必要となった場合に、再開発ビル内の一部を、帰宅困難者が一時滞在可能な施設として利用できるように市と話し合いを進めており、防災倉庫、敷地内のマンホールトイレと合わせて、適宜必要な支援を行える体制が構築されることが期待されています。

## ○駅周辺のにぎわい・利便性の向上

再開発ビルの低層部を商業施設とすることで、利便性の向上等を図る計画となっており、今後のテナント選定等に当たって、地域の特性を考慮し、継続的ににぎわいが創出されるよう検討されています。

屋上を利用した広場はベンチや遊具等を配置し、その広場に面して子育て支援施設を展開することで、子育て世代が気兼ねなく集まって交流できるように検討されています。

さらに、まち全体の商業を活性化していくため、消費者の買い回り＝回遊性を高める工夫も検討されており、小金井街道からの顔として広場状の道路（区画道路6号）を整備し、新たな回遊線を整備する計画となっています。

問合せ まちづくり推進課まちづくり係  
☎042-387-9862

## ○解体工事が始まっています

武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発組合では、1月28日に、小金井 宮地楽器ホール大ホールで、都中高層建築物の建物に係る紛争の予防と調整に関する条例および市アスベスト飛散防止条例に基づいた説明会を開催しました。説明会の際に同組合が配布した資料については、市役所第二庁舎5階まちづくり推進課および同再開発組合ホームページ（<http://www.mkoganeis2-saikaihatsu.net/>）でご覧いただけます。

2月から解体工事に着手しており、7月ごろから新築本体工事に進みます。搬出入路には、誘導員を配置し、通行される方等の安全確保に努めています。

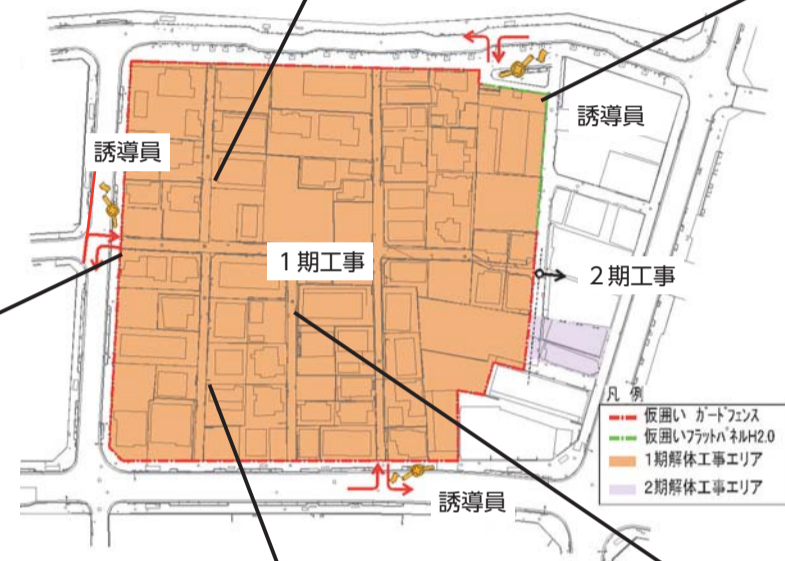


解体現場

解体現場



搬出入路



## ○解体工事の工程

解体工事は第1期と第2期に分かれて行われます。現在、工事が進んでいる第1期は2月1日～6月30日、第2期は10月1日～平成30年6月30日の予定となっています。

なお、解体工事と並行して、施行地区内で埋蔵文化財調査が行われる予定です。

## ○アスベストの含有調査について

解体工事着手前には、市アスベスト飛散防止条例に基づき、施行地区内で、アスベストの含有調査が行われています。発見されたアスベストに関しては、同条例に基づき、市に調査結果記録を報告するとともに、除去方法や最終的な処理についても、法令等に基づき実施されています。



解体現場（内装解体）

解体現場

## ○今後のスケジュールについて

同再開発組合では、7月の新築本体工事の着手から、約3年の工事期間を経て、平成32年3月の再開発ビルの工事完了をめざして事業を進めています。



解体工事着工前写真

現在  
平成29年2月～  
解体工事  
着手

平成29年7月～  
新築本体工事  
着手



建物完成時（予想図）

## ○事業計画の縦覧について

当再開発事業に係る事業計画については、市役所第二庁舎5階まちづくり推進課で、縦覧を行っています。どなたでもご覧いただけます。（詳細については、市ホームページ等をご確認ください）

工事期間中は、市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。